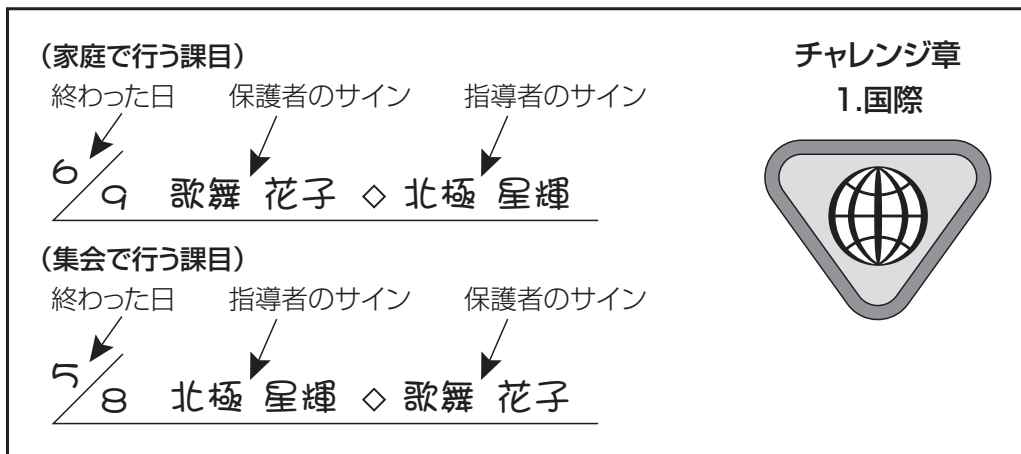


**カブブックへのサインの仕方**

★修得課目の場合……スカウトがどれかの細目を実行して、それができたとき、保護者に認めてもらいます。一度、保護者が認定のサインを与えたものは、隊長やデンリーダーは、そのまま認めなければなりません。認定の基準がよく問題になりますが、人にはそれぞれ能力に差があります。結果を重んじるよりも、特にカブスカウトでは、努力することに重点を置きましょう。

何よりも大切なことは、保護者がその子の努力を認めることであり、その子にとっては保護者に認めてもらうことです。

★チャレンジ章の場合……チャレンジ章の認証は、隊長の責任において行います。家庭や学校で履修した細目であれば、保護者がカブブックにサインをし、その後、集会で隊長や他の指導者から認証を受けます。隊集会などで履修した場合は、その細目を指導した隊長あるいは指導者(インストラクターを含む)がまずカブブックに認証のサインをします。そしてその後、家庭において保護者が追認サインをします。



**完修章(クリア章)とチャレンジ章の申請について**

記章授与の申請は原則として隊集会でいきますので、デンリーダーは、当日までに「進歩係」へ申請してください。

